



真宗大谷派名古屋教区内有志災害ボランティアネットワーク 発行

私たちは、2011年3月11日に発生した東日本大震災を機に、被災地の復興と人と人とのつながりの回復を願う有志によって結成されたネットワークです。
活動支援のカンパなど、引き続き本会の活動へのご支援、宜しくお願い申し上げます。

最近の活動報告

6月の活動【陸前高田市・正徳寺の坊守さん、千葉寿子さんの講演会、開催】

日時 2013年6月24日(月)

内容 「(この避難所は人がいっぱいだから) お寺を開放してもらえないですか？」
こんな一言からはじまった陸前高田、正徳寺さんでの庫裡を開放した被災者の方たちとの共同生活についてお聞きしました。
千葉さんは震災直後から「お寺を避難所」として、5ヶ月もの間、開放されました。
千葉さんが語った、多くのものを失った人たちの共同生活は、衣食住に恵まれた私たちに強く何かを問いかける「生き生きと人がつながる場所」でした。



『共に在りて』(千葉望著/講談社刊)



避難所生活の様子(子どもたちと食事)



一時は100人以上が正徳寺で生活した。ここではお客さんはいない。みんなが傷を負った者として、支え合った。子どもも、傷ついた大人たちを笑わせて、生きることの喜びと力を与えてくれた。

今後の活動 (みなさまからの支援で活動させていただいています)

7月の活動【炊き出し研修】

日 時 2013年7月8日(月)

場 所 東別院境内

活動内容 もしも、ここ名古屋で災害が発生したら、私たちが出入りしているお寺で何ができるのでしょうか？こういうことを普段から考えることで、いざという時にお寺を避難場所として、炊き出し場所として地域の人々に提供できるのでは？と思って炊き出し研修会を行いました。

8月の活動【ごぼう夏まつり】

日 時 2013年8月24日(土)～25日(日)

場 所 東別院境内

活動内容 昨年に引き続き、被災地の宮城県七ヶ浜町から新鮮なイカ！そしてマグロ！を買い付け、イカ焼きと漬け焼きを皆さんに振る舞います。去年は、大好評で品切れ！でも、「イカ、もう無いんですか～??」のお客さんがひっきりなし。今年はこんなピンチにならないよう、七ヶ浜町の佐藤魚店さんに大量注文いたしますので、どうかご来店ください！食べていただくことが支援になります。

9月の活動予定【第2回 東北三教区子どもつどい】

日 時 2013年9月14～16日

場 所 岩手県八幡平市八幡平温泉郷

活動内容 津波で被災した子どもたち、放射線量が高い地域で生活している子どもたちを招いて、真宗大谷派の奥羽教区・山形教区・仙台教区の三つの教区が主催となって、一時保養を行います。昨年に続いて、今回も名古屋から精鋭を募り、「遊び」「食事」を提供して参ります！



←去年は、東北の子どもたち180人、そして、子どもたちに笑顔をと！と思った全国の若者150人のスタッフが集まりました。そして、名古屋からは「でらボラ」15名が、18時間の移動時間をかけて参加してきました。ある親御さんは「みなさんがいるから、私たちはこの地で頑張っていられます。幸せな時間をほんとうにありがとうございました。みなさんによろしくお伝え下さい。」との言葉をいただきました。

10月の活動予定【山上小学校の子どもたちに会いに行きたい！】

日 時 2013年10月4日(金)～7日(月)

場 所 福島県相馬市山上

活動内容 自然豊かな相馬市山上地区。この豊かな自然によって子どもたちは育まれてきました。ところが、福島第一原発の事故により、森や枯れ葉と戯れることができなくなったのです。私たちでらボラNAGOYAは、山上小学校の子どもたちが岩手県西和賀で夏と冬、一時保養をするお手伝いをしてきました。今回は、山上の子どもたちの故郷(ふるさと)で会いに行きます。

まだ詳細は未定ですが、後日、ご報告いたします。

今後とも、ご協力をお願いいたします。